

ペンリレー

きんのペン、ぎんのペン、どうのペン

松原 豊メン

まず、山梨県の方は私どもの、山梨県大衆音楽協会とはなんぞや?とお思いになる方が圧倒的割合を占めています。

なぜかと言いますと、単純に山梨県には日本大衆音楽協会の支部がなかったからです。

そして、その話を小耳にはさんだ私は、全国各地に支部があるのに何故山梨には支部がないんだ?と思うと同時に変な闘志がそこで沸き上がり、私最大の悪い癖とも人には言われますが、「ないなら俺が作ってやる!」となってしまったのをきっかけに、早3年目に突入します。

うちの会員さんは、下が5歳から上が95歳に至るまでの、幅広い年齢層が歌を楽しんでいます。

そして、何よりのメインイベントである「第2回山梨県大衆音楽祭」を、6月26日(日) 甲斐市双葉ふれあい文化館にて開催致します。今年もまた新型コロナウイルスに対応する感染症対策を県からの指導を受けての開催です。

絶対にクラスターを出さないよう、スタッフ一同万全を期して大会に望む覚悟です。

山梨県や甲斐市そして、山梨県議会・甲斐市議会・教育委員会等が後援し、最優秀賞には山梨県知事賞が送られます。

そして、今年は岡山県で開催の第38回日本大衆音楽祭の出場権をかけ、厳正なる審査を通過した者だけが、『歌の国体』とも呼ばれるこの全国大会に出場できるのです。こちらは、最優秀賞に内閣総理大臣賞が送られます。

第2回山梨県大衆音楽祭では、6月5日(日)までの必着で出場者を募集します

山梨県にお住まいの方、またはゆかりのある方なら誰でも出場できます。年齢制限ありません。大会の様子を見たい方は、大会当日甲斐市ふれあい文化館へお越しください。入場無料です!

YMCA便り

「総主事就任」

総主事 中田 純子

華やかな花々が主役であった早春から新緑の鮮やかが増す5月となりました。

コロナ禍ではありましたが感染対策を行う中で、4月23日(土)本館グローバルコミュニティセンター3階ホール大澤英二記念ホール「バテル」にて、多くの皆様に見守られ就任式を行う事ができましたのでご報告させていただきます。

樋口雄一市長をはじめ YMCA 同盟田口総主事、東日本区総主事の方々、また、山梨 YMCA 理事常議員、評議員会の皆様、ワイズメンズクラブの皆様に見守られ就任させて頂きましたこと感謝いたします。

これまで、山梨 YMCA はLOVE構想を掲げ、0才から生涯にわたる地域共生社会の実現のために事業を行ってまいりました。これからも、超少子高齢社会の担い手である保護者、ご家族を支え、未来を見据えた事業展開をしてまいります。これまで以上にご理解ご協力を頂戴し進んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



山梨 YMCA 創立76周年記念礼拝 総主事就任式



《4月例会出席者》

会員数	51名
例会出席者数	32名(ゲスト参加3名)
メイキャップ	2名(他の行事に参加)
出席率	(32+2)÷51=66.6% (5/3 現在)



KOFU21

Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ



ブリテン委員長 水越正高 2022年5月10日(火) 発行

〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

- 国際会長主題: "Y's Men with the world" (世界とともにワイズメン) キム・サンチェ (韓国) スローガン "Heal the World with Love & Dignity" 「愛と尊厳で世界を癒そう」
- アジア太平洋地域会長主題: "Make a difference beyond the 100th" 大野 勉 (神戸ポート) スローガン "Be healthy!" 「健康第一!」
- 東日本区理事主題: 「私たちは次の世代のために何が出来るか?」 "Think for the next generation". 大久保知宏 (宇都宮) スローガン 「絆を深めるとき」 "We are stronger together than we are alone"
- あずさ部長主題: 「道を拓く~愛と協力によって」 長谷川 あや子 (東京八王子)
- 甲府21クラブ主題: 「地域貢献を活力に!」 "Fundraising through Community Service!" 米長晴信

甲府21ワイズメンズクラブ
2022年5月会報
100周年記念 RBM BF

《今月の聖句》

「13 だから、邪悪な日によく抵抗し、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。14 立って真理を帯として腰に締め、正義を胸当てとして着け、15 平和の福音を告げる準備を履物としなさい。」

エフェソの信徒への手紙 6章 13節~15節

選者 小野 興子

ブリテン5月号 会長あいさつ

会長 米長 晴信



ゴールデンウィークに入りました。休み中は普段できないような事を時間をかけてやりたいのですが、中東数カ国の大使館関係者の来県にアテンドするなど個人的にあまりのんびりはできません。幸いほとんどが観光目的なので「一緒に楽しんで」山梨県のPRをして行きたいと思えます。

月日が経つのは早いもので、私の会長職の任期もあと2ヶ月となりました。今月は入会式、あずさ部評議会、2度目のチャリティーランなどが予定されており、理事イヤーの来年度にいい形をつなげるため東日本区の模範となるようクラブとしての活動を邁進してまいります。

今月はマラリア撲滅(RBM)の強調月間です。これに関して当クラブでは東日本区に会員一人当たり800円の献金を行っています。年度初期に一括して納めているためあまりピンと来ませんが、会員全員がこの社会貢献活動に参画しています。私が国際協会のHPなどを調べたところ最新の情報が無いので、私たちの献金がどの様な成果を上げているのか問い合わせしていきます(5月が強調月間という事で、近くアップデートされるのかもしれませんが)。

ウクライナについては収まるどころか、「核」という言葉がちらついて物騒になってきています。国連も常任理事国としてのロシアを刺激しないように慎重に停戦に向けて働きかけていますが、あまり進展は見られません。日本を含む国際社会が難民の受け入れを強化しています。ワイズメンズクラブ、YMCAとして受け入れや、それにかかる費用調達、現地のボランティア活動に向けての募金など引き続き支援の輪を広げていきたいと思えます。

《5月第一例会プログラム 5月10日(火)》

日時 2022年5月10日(火) 19:00
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
形態 ハイブリッド開催

司会 小俣寛書記

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. ワイズの信条
4. 今月の聖句・一言 小野興子メン
5. 会長あいさつ、ゲスト紹介 米長晴信会長
6. 委員会報告 各委員長
7. 会員スピーチ 佐藤哲郎メン・佐藤利之メン・長坂善雄メン
8. ハッピーバースデー
9. 入会式 進行 戸田秀幸 EMC 委員長
10. ゲストスピーチ 山梨YMCA 福田奈里子 様
11. 諸報告
12. YMCAの歌
13. 閉会点鐘



【敬称略】

《5月の誕生者》

- <メン>
佐藤 利之 (5/8)
依田 友紀 (5/22)
- <メネット>
奈良田智恵美 (5/31)

(敬称略)

Happy Birthday!



「歌の国体」第38回日本大衆音楽祭 出場者選抜山梨県大会
NPO法人日本大衆音楽協会 山梨支部

山梨県大衆音楽祭

第2回

開場 AM10:00 開演 AM10:30スタート

2022.6.26 [日] 主催/山梨県大衆音楽協会
協力/興第一興商

後援/山梨県・甲斐市・山梨県議会・甲斐市議会・山梨県教育委員会・甲斐市教育委員会
山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨・FM富士・甲斐市商工会・石和温泉観光協会 他

最優秀賞 山梨県知事賞 甲斐市長賞 山梨県議会議長賞 甲斐市議会議長賞
山梨県教育委員会教育長賞 甲斐市教育委員会教育長賞 山梨日日新聞社社長賞 FM富士社長賞 他

1. チャイルド部門 (小学生以下) 2. ヤング部門 (中学生~29歳以下)
3. オリジナル部門 (作詞・作曲・歌手共に当協会員であること)
4. シニア部門 (70歳~79歳) 5. スーパーシニア部門 (80歳以上)
6. 大衆音楽部門 (30歳~69歳)
7. 発表部門 (当協会員でなくても出場可) コーラス (35名以内)

1~6の発表部門は全県大会(甲府)コース(29名以内)とし、最終は全県大会まで進出可能となります。
ご家族・ご友人の応援も大歓迎です。会場では新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を実施します。

出場者募集中!
(締切日 6月5日)
山梨県にお住まいの方なら若男女問わずどなたでもご参加いただけます。

参加費用 デュエット曲
29歳以下 3,500円 4,000円
30歳以上 7,000円 8,000円
発表部門 6,000円 7,000円
(発表費用には入会費及びお食事等1,000円が必ず含まれます)

上記入賞者には 令和4年10月23日(日) 第38回日本大衆音楽祭「歌の国体」への出場資格が与えられます。

会場: 甲斐市双葉ふれあい文化館

お問合せ: 山梨県大衆音楽協会 事務局
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内3-32-14 1F
TEL: 050-8883-8168 FAX: 050-8883-8169
E-Mail: taisyujougaku.yamanashi@gmail.com

◇例会報告◇

2022年4月第一例会報告

日時 2022年4月5日(火) 19:00~

会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター

※ Zoom 併用ハイブリッド開催

県内はもとより、全国的に新型コロナウイルスの感染状況が高まり続けている状況を踏まえ、4月第一例会は通常開催の形態を取りつつも一部 Zoom 参加も募る中でのハイブリッド開催となりました。

第一例会では、山梨YMCAの露木淳司総理事の退任と中田純子新総理事の就任を受けて、ゲスト参加いただいたお二人からご挨拶をいただきました。露木総理事には14年間の責務を振り返って、山梨YMCAと甲府21ワイズメンズクラブとの強い絆について思いのこもったご挨拶をいただきました。また、中田新総理事からは、7年前の着任時を振り返り、山梨の子どもたちと山梨YMCA全体を支えていく立場として、これからも一歩一歩活動を進めていくとの力強い抱負を語っていただきました。お二人のご挨拶に続いて、野々垣健五理事長からも、お二人に対して労いと激励の言葉をかけていただき、中田新総理事のリーダーシップのもと、甲府21クラブとしてYMCAとの連携強化に向けた活動をさらに進めていこうと参加者で誓い合いました。

◆◆諸報告◆◆

・5月14日、長野善光寺で開催される「第3回あずさ部評議会」への参加呼びかけ

・チャリティーランの開催日(5月21日(土))の決定報告
・4月3日(日)「W4W 全国一斉美化運動」の活動報告(小雨降る早朝の活動にも関わらず、甲府21クラブからは8名が参加)
・5月の例会日程の確認

・廣瀬副会長より、2022-2023の新役員発表
会長: 廣瀬 健 副会長: 飯田 剛 書記: 水越 正高 会計: 山口 了

・佐藤重良メンより、3月28日実施の「花植え活動」の報告(甲府21クラブから参加の8名を含め総勢33名の参加)

・野々垣健五メンより、次期東日本区佐藤重良理事のバックアップ体制の提案

・功刀メンより、「山梨いのちの電話」へのご理解を!

★参加者数30名



第155回 甲府駅前街頭清掃
山梨掃除に学ぶ会
2022年4月3日



▶2022年4月第二例会報告
▶日時 2022年4月19日(火) 18:30~
▶会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター

※ Zoom 併用によるハイブリッド開催
4月第二例会も、第一例会同様ハイブリッド開催となりました。例会に先立って、5月21日(土)に開催される「第24回 山梨YMCA インターナショナル・チャリティーラン」の運営について拡大役員会が行われ、レース部の「受付係」「誘導係」「コース係」の担当内容と分担とが検討されました。それを受け、例会では、米長会長と荻野レース部長からチャリティーラン当日の運営についての概略が参加者に説明されました。更なる詳細については、5月第一例会で報告・確認される予定です。

また、宮岡宏実CS委員長の紹介で、山梨市在住の福山平(ひとし)さんが新たに入会されることが発表されました。福山さんは野菜やフルーツの生産者で「できるだけ安く提供したい!」というコンセプトのもと農園経営に当たられているそうです。入会式は、5月第一例会で行われる予定です。

◆◆諸報告◆◆

・4月23日(土)開催の「山梨YMCA 総理事就任式」への参加呼びかけ

・5月の例会及び活動予定についての連絡

・その他

★参加者数 22名(会員:21名, ゲスト:1名)

Yサ活動報告~ジャガイモ編

先日大雨で中止しました 山梨YMCAのキラキラ教室とジャガイモの植え付け作業を実施しました

- 1 日時 4月15日 現地集合16時15分 終了17時30分
- 2 内容 ジャガイモ植え付け ・本年は収穫までキラキラ教室と勉強する予定
- 3 持ち物 汚れてもいい靴・手袋
- 4 場所 境川藤壺 交番横 沼田農場
- 5 キラキラ教室の児童 7名+先生4名
- 6 ワイズの参加人数4名 敬称略 寺田・清藤・興水・佐藤重
- 7 沼田会長(指導もいただきました) 計16名

朝から小雨が続いていましたが16時の作業開始には雨もやみましました。足場が悪いところでしたが 子供たちはジャガイモ植えは初めての経験で目を大きく輝かせて 元気よく(いきいきとして)作業にかかりました。

作業は ①植える場所肥料をまき ②ジャガイモに木灰を着け③植える ④そして土をかぶせる の繰り返し作業しました。先生とワイズもいっしょになって おおきくなーれ・たくさんーれと言いながら植えました。収穫は6月から7月ごろです。

最後に3か月後の収穫を楽しみにし コーラとファンタで実りある収穫を祈り乾杯しました。キラキラの子供たちの元気な願いが届きジャガイモも元気の育つことでしょう。短時間でしたが・土とジャガイモでの育つ力を学ぶ 自然とのふれあいの勉強会でした。沼田会長には畑造りから肥料他いろいろ準備していただきました。さらに 植え付けの指導もしていただきました 感謝申し上げます。

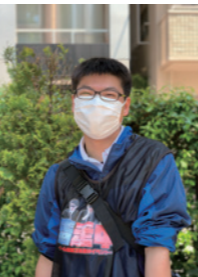
参加のキラキラ教室の皆さん・先生・ワイズの皆さん、ありがとうございました。



Yサ

山梨YMCA コースリーダー会 やまなしアクション始動します!!

2022年度、山梨YMCAはコースのリーダーシップ強化を目指し、ワイズメンズクラブとYMCA同盟の協働プロジェクトY'sxSDGs Youth Action 2022に応募しました。ゲーム感覚ゴミ拾いイベントやあそび型SDGsキャンプなど、若者ならではの感性と行動力で企画中です。このプロジェクトの代表、ひろっちより、ワイズの皆様にひとことご挨拶申し上げます。(山梨YMCA 福田奈里子)



菊地 央人

みなさまはじめまして。山梨YMCA コースリーダー会の「ひろっち」こと菊池央人です。この度Y'sxSDGs Youth Action2022に応募をし、選考の結果、助成を受ける全国10チームのうちの一つに選ばれました。今回発足した山梨YMCA コースリーダー会では主に、エンターテイメント型ゴミ拾いゲーム「清走中!!」の開催を7月に、子どもたちを対象にしたSDGsキャンプの開催を冬ごろに計画しております。SDGsは近年注目されている言葉であり、子どもたちは学校教育現場でそれらに対する情報や知識を得ることが予想されます。しかし学校ではカリキュラム上、具体的な活動を行うことは難しく、机上の学習や実生活と結び付いていない学習になっていることが危惧されます。そこで私たちは「遊んでいると思ったら『実は』学んでいた」といったような子どもたちの本業でもある遊びなどの体験的な活動を通して学ぶ機会の提供を目指します。SDGsのキーワードでもある「誰一人取り残さない」の実現、子どもたちの成長のために、ご支援、ご協力のほどよろしく願いいたします。



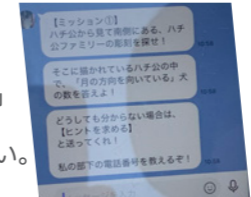
↑ゲーム感覚ゴミ拾いイベント立って看
会場に集まる人達 200人超え
終了後LINEで送られた表彰状 →



こんなにたくさん拾いました!

ルポルターージュ
渋谷・清走中取材

ブリテン委員長 水越 正高
令和4年5月3日天気晴れ。昨日までの雨模様から一転。まさに、5月3日ゴミの日にピッタリの好天。午前9時半。渋谷区・神宮通公園に人々が集まり始めている。この公園は山の手線渋谷駅と原宿駅のちょうど中間に位置するが、ここをベースキャンプとして渋谷駅エリアが活動の場所だ、と説明を受ける。チームは3人~4人。親子連れが多く見受けられた。号砲が、鳴ったわけではないが検温と「ラインの友達登録」を済ませたチームから街に繰り出して行く。そろいのビブス(ゼッケン)には清走中の文字。軍手をはめた手にはゴミ拾い用のトンゴ。ルールはシンプル 街中にある、「吸い殻」「空き缶」「ペットボトル」などのゴミを持って、袋にいれてベースキャンプに持ち帰る、こと。持ち帰ったゴミの量(重さ)によって、順位付けがされる、というもの。ただし、単にゴミ拾い量を競うだけではない。ミッション(指令)がLINEを通じてやってくる。日く「ハチ公から見て南側にある、ハチ公ファミリーの彫刻を探せ!」「そこに描かれているハチ公の中で月の方向を向いている犬の数を答えよ」つまり、ゴミを拾いながら、渋谷のハチ公へ行って、犬の彫刻の数を数えなくてはならない。



ミッションは他にもセンター街のラーメンの値段1,300円以上の写真を撮る、とかいろいろやってくる。あるいみオリエンテーリング的な要素が入っているので、時間と戦いながら、ミッションの為に、ゴミ袋とトンゴを持って、渋谷の街をうろろ。途中で最近流行の「キャットストリート」まで遠征。ゴミを拾いながら、街をウォッチ。そして、ミッションをこなすというイベント。テレビでおなじみの黒服につかまったら負け、という場面はありませんでしたが、大人も子どもも楽しく渋谷をゲームしました。東京の裏道は、クルマがはいってこないの、小さなお子さんにも安心だったかも。さて、甲府ではどこでやったらいいのでしょうか?ミッションは何?

*参加したFさんに取材しました

会計報告 (2022年4月末現在)

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション
目標値	250,000円	100,000円	50,000円
4月の合計	8,456円	円	円
4月末迄累計	151,199円	270,263円	92,000円
達成率	60.5%	270%	184%